

JATA

http://www.jata-net.or.jp/

Communication

じゃたこみ

1

2020年
1月10日発行
vol.155

発行 一般社団法人日本旅行業協会広報室
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3 全日通商が関ビル3階
http://www.jata-net.or.jp/

「第1回日中観光代表者フォーラム」開催 日中観光交流促進に新たな一歩

「経営フォーラム2020」の見どころ
分科会D「テレワーク導入・活用ポイント解説セミナー」
第6回JATAの道プロジェクト
東北観光の活性化めざし実地研修



謹賀新年 本年もよろしくお願ひ申し上げます

新春スペシャルトーク

「東京2020大会」を語る 谷真海さん&田川博己会長

業界の発展に邁進します 副会長、地方支部長より新年のご挨拶



一般社団法人 日本旅行業協会

「観光大国への成長はツーリズム産業が担う」(田川会長)

東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される2020年が明けました。本誌では新春を飾るスペシャルトークとして、東京2020大会の招致活動に貢献するとともに、自身もプラトリアスロン競技でのメダル獲得を目指す谷真海選手と田川博己JATA会長による対談を企画しました。お二人に大会の開催意義や旅行業界が果たすべき役割について大いに語り合っていました。

東京2020大会への期待

ラグビーの盛り上がり
東京2020につなげる

原田 ロンドン2012大会が開催された英国では、2012年

に3100万人だった訪英外国人旅行者数が4000万人を超えるまでになったことも踏まえ、東京2020大会も見据えて、2020年への期待と抱負をお聞かせください。

田川 前回の東京大会が開催された1964年は日本人の渡航が自由化された年でもありましたが、昨年は海外旅行者数が2000万人に達する見通しで、今年は「海外旅行新時代」の幕開けとも言えます。2025

●田川博己会長



田川博己会長 理解深める場に

年の大阪・関西万博も視野に入れると、世界に向けて日本をどう見せていくか、「おもてなし」や「文化」を十二分に発信できたらラグビーワールドカップの雰囲気も東京2020大会につなげていきたいというのが、私の思いです。

ファシリテーター／原田宗彦
早稲田大学スポーツ科学学術院教授

1954年大阪生まれ。ペンシルバニア州立大学健康・体育・レクリエーション学部博士課程修了。鹿屋体育大学助手、大阪体育大学大学院教授などを経て、2005年から早稲田大学スポーツ科学学術院教授。一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構代表理事も務める。



パラリンピック通じて変化を

原田 パラアスリートとしての立場から、東京2020大会にはどのようなことを期待されますか。

谷 ロンドン2012大会では、開催前から「パラリンピック競技のチケットは売り切れ」という情報を聞いていましたけれども、実際に現地へ行ってみたら会場は連日満員で「本当にこんなパラリンピックが出来るんだ」と感動しました。人種や国籍、言語の違いや障がいの有無に関わらず、多くの老



谷 真海さん & 「共生社会」へ

東京2020大会でもパラリンピックを大成功させることができたなら、「さすが、日本」と成熟社会として認知を高めてもらえるのではないかと考えています。競技会場の内外で民族や国籍、言語の違い、

参画するというのは、市場ニーズに応えるという意味合いでも、当然、取り組みなければならぬチームです。JATAとしても専門の部会を立ち上げたり、マニュアルや冊子を作ったり、様々な形で対応を進めてきています。パラリンピックを、障がい者と健常者の垣根をなくす取り組みを進めていく上での大きな転換点として捉えています。

旅行業界に期待される役割

意識変革を進めるプロセスの検討も

原田 東京2020大会を通じて、旅行業界が学ぶべきポイントなどについては、どのようにお考えになりますか。

田川 例えば、パラリンピック観戦ツアーなどを考える場合、健常者の皆さんがパラアスリートによるレベルの高い試合を見て、それを応援するということが同時に、実際に、パラリンピックを体感しているだけで、自分たちにも手伝えることがあるのではないかと気づいてもらえればという部分もあります。東京2020大会は、国

●谷 真海さん(パラトライアスロン選手) 1982年生まれ。宮城県気仙沼市出身。早稲田大学入学とともに入部した応援部チアリーダーズで活躍していた2001年冬、骨肉腫を発症し、2002年4月に右足膝下を切断し、義足生活に。2003年1月からスポーツを再開し、2004年から走幅跳で3大会連続パラリンピック出場。2013年のIOC総会では、プレゼンターとしてスピーチを行い、東京2020大会の誘致に貢献。2016年にはパラトライアスロンへの転向を表明し、2020年東京パラリンピックを目指す。サントリーホールディングスCSR推進部に勤務。

若男女が足を運んで一堂に会することは、心の中にある様々なバリアを取り除いてくれるはずだ。

東京2020大会の開催意義

「共生社会の実現」という理念

原田 世界で初めて同一都市で2

雇用率が格段にアップしました。もロンドン大会を契機に障がい者

田川 旅行業界としては、多くの人が旅をする、ツーリズムに

「様々な人々が尊重し合える社会の実現を」(谷 真海さん)

民全体にそういう気付きの機会を与えるということでも大変に大きな意味を持つと思いますが、ツーリズム産業や旅行業界としても、今回のパラリンピックを通じて、意識の変革が進むプロセスを検討したり、議論を深める取り組みも進めていく必要があると考えています。

大切なのは自然体での対応

原田 パラアスリートとして、あるいは、ご自身の旅行体験なども踏まえて、旅行業界には、どのようなことを期待されますか。

谷 ロンドン大会は大成を取めた大会として評価されています



谷選手「パラリンピックを気付きの機会に」



田川会長「ユニバーサル」をレガシーに」

けれども、街中は歴史が古いだけに、必ずしも公共施設や公共機関などでバリアフリー化が十分に進んでいるわけではないのに、周りの人たちがさりげなくサポートしてくれるので、自分自身でも苦勞したり嫌な思いをしたりすることがありませんでした。逆に、ロンドンに対する好感度が上がる結果をもたらしたようです。東京2020大会で、パラアスリートたちがどんな街中へ出ていくと、市民の皆さんによる気付きも増えるでしょうし、旅行業界の皆さんにも、そういう気付きの機会としてパラリンピックを捉えていただけると嬉しいと思います。法

律やルールがどうかというよりも、自然体での対応を根付かせることが大切なのではないでしょうか。

アクション&レガシー

ユニバーサルデザインを提示

原田 2021年以降の持続的なツーリズムの発展に向けて、東京2020大会でどのようなレガシーの実現を望みますか。

田川 ツーリズム全体の発展にとつて、現在のキーワードは

国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」であり、環境と平和の問題が最大のテーマです。

ツーリズム自体が環境と平和の上に成り立っていると考えると

います。「観光先進国」から「観光大国」への成長は、ツーリズム産業や旅行業界が担わなければなりません。人の心を豊かにして、

旅に出てもらったり、旅に來てもらうということが、日本にとつても、ツーリズムにとつても、財産になつていくと思います。JATA

も主催団体の一つである「ツーリズムEXPOジャパン」は、今年、

沖繩で開催されますけれども、2021年に東京へ戻ってきた時に、ツーリズムにおけるユニバーサルデザインというものを示す必要があると思っており、それがツーリズムにとつての東京2020大会のレガシーになると考えています。

「ダイバーシティ」をレガシーに

原田 パラアスリートとして、東京2020大会のレガシーをどのように想定されていますか。

谷 一言でいうと、「真のダイバーシティ社会の実現」ということになると思います。未来をつくっていく若者や子ども達に大会を体感してもらい、障がいのある人が

日本に沢山来るのを見て、視野を広げて欲しいと考えています。お互いを尊重してリスペクトし合えることが最も大切であり、そういう意識が若者や子ども達の中に残り続けていくのなら、社会の意識も変わっていくのだろうという気が

します。「共生」や「ダイバーシティ」がレガシーとなっていくことを大いに期待しています。

謹賀新年 本年もよろしくお願ひ申し上げます

新春スペシャルトーク「東京2020大会」を語る

1 谷 真海さん&田川博己会長 「共生社会」へ理解深める場に

- 5 ● JATA副会長より新年のご挨拶
 - 菊間潤吾副会長 海外旅行推進委員会委員長
 - 坂巻伸昭副会長 国内旅行推進委員会委員長
 - 堀坂明弘副会長 訪日旅行推進委員会委員長
- 6 ● JATA地方支部・支部長より新年のご挨拶



〈本部・支部活動報告〉

- 7 ● 「第1回日中観光代表者フォーラム」開催
日中観光交流促進に新たな一歩
- 10 ● 第6回JATAの道 みちのく潮風トレイルを歩く
東北観光の活性化めざして 総勢100人が気仙沼市と南三陸町で研修
- 11 ● 島根県松江市でインバウンド商談会
山陰地域への訪日外客誘致を促進
- 支部活動報告

「JATA経営フォーラム2020」の見どころ

- 9 ● 分科会D「テレワーク導入・活用ポイント解説セミナー」

アウトバウンド促進協議会 (JOTC)

- 12 ● 「コナ ヒロ ゆうらんバス」運行
- JOTC・航空会社インタビュー 第13回 S7航空
- 読み物&マーケティング
 - 13 ・ハイ!こちら消費者相談室 苦情事例に学ぶ⑨
アドオン?そんなルールは聞いていない!~
 - 14 ・法務の窓口 第79回 「デンジテキ」方法による書面交付
- 15 ● 事務局便り
- 素材研究
 - 16 (国内) 森林鉄道から日本一のゆずロードへ(高知県)
 - 17 (海外) 海のアルプス・ロフォーテン諸島レイネ(ノルウェー)
- 18 <広告>中国旅行新時代/第1回中日観光代表者フォーラム

表紙写真

東京2020大会では、世界で初めて同じ都市で二度目の「パラリンピック」が開催されます。大会招致に向けたIOC総会での感動的なスピーチで注目され、自身もパラライアスロン競技での大会出場を目指す谷真海選手が、パラリンピックへの期待やその開催意義など熱い思いを田川博己JATA会長と語り合いました。

「VISA HANDBOOK 2020」および「渡航手続きマニュアル2020」販売開始について
(申込締切2020年3月6日(金)午後5時まで)

2018年度から予約販売・通常販売の申込方法が変更になりました。ご希望の方は、JATAホームページより「会員・旅行業のみなさまへ」をご参照ください。
http://www.jata-net.or.jp/membership/topics/2019/2020_manualguide.html



発行 一般社団法人 日本旅行業協会広報室
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-3
全日通設が関ビル3階
<http://www.jata-net.or.jp/>



謹賀新年



旅行会社様の『時短』の取り組みを、
ご支援致します！

本年も、よろしくお願ひします。

旅行業基幹業務支援システム
symphony Atwo
シンフォニーアトウ



株式会社 ウィ・キャン 本社：東京都港区元赤坂1-1-8 赤坂コミュニティビル6F /03-3423-2161
<http://www.w-e-can.co.jp/> 大阪：大阪市淀川区西中島5-11-10 第三中島ビル4F /06-6390-3321



謹賀新年



業界の発展に邁進します 本年もよろしくお願ひ申し上げます

あけましておめでとうございます。東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年は、ポスト五輪に向けて旅行業界の真価も問われる年です。新しい年を迎え、副会長三氏と各支部長に今年の展望と抱負を語っていただきました。

海外旅行のいっそうの高まりに努力

菊間潤吾副会長
海外旅行推進委員会委員長

念願であった海外旅行
2000万人
時代が実現する
見通しとなった



たことで、その中での旅行会社の必要性、存在感をいかに示していけるか、そして確固たる経営基盤につなげていけるかが、問われる段階となりました。

今年には東京で半世紀以上に
オリンピック・パラリンピックが開催されることになり、海外への関心が
いっそう高まる時です。

1964年、東京オリンピックの
年に海外旅行が自由化され、人々の
目が一気に海外に向いたように、オ
リパラに参加する様々な国の文化
や観光事情を紹介し、国民の皆さん
に多くの国々を訪れてみたいと思っ
てもらうことも旅行業界の役割で
あろうと考えています。

今回のオリパラを契機にいっそう
の海外旅行の高まりが実現できる
ようすすめていきます。

新しい「旅のカタチ」にチャレンジを

坂巻伸昭副会長
国内旅行推進委員会委員長

旅行業界に
おける変化の
流れは近年、一
気に加速して
きています。



OTAや新IIT運賃など業界
の変化だけでなく、自然災害や海
外情勢なども影響を及ぼし、どう
対応していくのかというターニングポ
イントを迎えています。

もう一度、「人を動かす」のではな
く「心を動かす」という旅行業とし
ての原点に立ち返らなければなら
ません。

半世紀前に東京で開催されたオ
リンピック・パラリンピックは、社会イ
ンフラの整備などハード面での変化
が注目されましたが、今回のオリパ
ラでは、心の変革などソフト面での
変化が求められており、原点回帰を
通じた旅行業の変革にも波及する
はずです。

2020年は、新しい「旅のカタ
チ」を実現することにチャレンジして
いきたいと考えています。

訪日旅行の高次元化への「元年」に

堀坂明弘副会長
訪日旅行推進委員会委員長

いよいよ今年
は、インバウン
ド4000万
人時代が現実
のものとなり



ます。官民が一体となつてこれまで
取組んできた成果であり、関係者の
方々には頭が下がる思いです。

一方で、これを過性のものではな
く、アフター2020にも持続的に
発展をさせていく努力も必要です。
昨年のラグビーW杯開催に伴う地
方の賑わい、欧米豪を始めた滞
在日数や消費額は、我々が進むべき
次のステップへの方向性を示唆してい
たと思われまます。

特定の市場に依存せずに多様化
を進め、青少年交流の活性化や富
裕層を対象としたプロモーションな
ど、市場の分析とセグメントを深堀
した新たなアプローチも大切です。
パラリンピック開催を機にバリアフ
リー化を進める等、訪日旅行の高次
元化に向けた取り組みを一層強化
して参ります。

JATA地方支部・支部長より新年のご挨拶

オリ・パラ開催で世界にアピール

北海道支部 笹本潤二支部長

今年、4月の民族共生象徴空間・ウポポイのオープンと6月の



新千歳空港を皮切りに道内7空港の民営化が実施されます。8月には東京オリ・パラでのサッカー・マラソン・競歩の開催を通じ、札幌を世界にアピール。さらなる北海道の躍進と繁栄、業界発展の為に地域の観光振興に尽力します。

ツーウェイツーリズムの発展に尽力

東北支部 吉田圭吾支部長

去年は、仙台国際空港のバンコク便、大連便の再就航をはじめ増



便が相次ぎ東北各地の玄関口が大きく拡大しました。これにあわせてタイに訪問団を組織するなど交流人口拡大への取組を進めています。JATA東北支部は、関係機関と連携し今後のインバウンド拡大にあわせたツーウェイツーリズムの発展に尽力します。

都市部と地方部の連携で人流を創造

関東支部 松本博支部長

いよいよ東京オリ・パライヤーの到来です。ラグビーワールドカップ同



様に多くの外国人が来日し、日本の魅力を感じていただけることでしょう。このチャンスを最大限に活かし、都市部と地方部の連携を深めて新たな人流を創造し、官民連携により広域観光振興に取り組んでまいります。

2ヶタ成長の継続に向けて邁進

中部支部 中津功支部長

中部地域の昨年は、イン・アウトともに前年比で2ヶタの伸びでし



た。本年は会員各社の皆様と連携し、昨年オープンした中部国際空港第2ターミナルや愛知県国際展示場などを最大限に活用し、今まで以上に地域交流を含めた旅行需要創出の取り組み強化に努め、2ヶタ成長の継続実現に向けて邁進してまいります。

世界的な観光地域「関西」を目指して

関西支部 宇田川雄彦支部長

去年は「G20大阪サミット」や「ツーリズムEXPOジャパン



2019大阪・関西」など地元開催のイベントや、百舌鳥古市古墳群の世界遺産登録で関西地域が脚光を浴びた二年でした。本年は、昨年以上に観光客誘致の取り組みを進め、「2025大阪・関西万博」や「IR実現に向け邁進してまいります。

「リアル・エージェント」の真価を発揮

中四国支部 船場誠吾支部長

2020年は、世界中の人々が東京オリ・パラを機に日本の各地を



訪れると期待されます。中四国でも「サイクリングしまなみ2020」や「せとうち広島ステイネーションキャンペーン」をはじめ、着地型観光の充実に向けた準備が進んでいます。タビマエとタビナカで真価が問われる「リアル・エージェント」として、精進していく所存です。

時流に乗り、大躍進を目指す

九州支部 山本善則支部長

去年は新元号「令和」の出現となった大宰府政庁跡が「躍注目を



浴び、秋のラグビーワールドカップなどで国内外から大勢の観光客が九州を訪れました。今年には東京オリ・パラや「ツーリズムEXPOジャパン2020 沖縄」が開催されますので、行政や関係機関と連携し業界の発展に向けて邁進してまいります。

沖縄の新たな魅力を世界に発信

沖縄支部 與座嘉博支部長

昨年10月の首里城火災では沖縄県民が悲しみと失意にある中、



暖かいご支援と激励を頂き感謝申し上げます。沖縄支部は地域と共に、首里城早期再建に向けて力を尽くします。今春の那覇空港第2滑走路の完成に続き、10月には沖縄リゾート展が開催されます。沖縄の新たな魅力を世界に発信してまいります。

日中観光交流促進に新たな一歩 相互往来の拡大へ関係者が意見交換

田川博己 JATA 会長が実行委員長を務める日中観光代表者フォーラム実行委員会（最高顧問＝二階俊博衆議院議員「自民党幹事長／一般社団法人全国旅行業協会会長」）は12月4日と5日の両日、山梨県北杜市で「第1回日中観光代表者フォーラム」を開催しました。日中の相互往来の拡大について官民の代表者らが意見交換を行い、双方の観光業界や地域間の友好関係をさらに深めることなどを内容とする「山梨宣言」を採択しています。



JATAの田川博己会長



JATAの坂巻伸昭副会長

は、かつてない規模に拡大しており、両国民の相互理解の増進にもつながっている」と指摘。「そうした状況のもとで日中の観光を代表する皆さんが集まり、今後の日中交流の促進について議論を重ねることは、両国の観光交流の発展に新たな一ページを加えるものになる」と強調しました。

中国文化旅游部の李金早副部长もフォーラムの開催について、「両国の文化・観光・人的交流にとつて非常に大事な出来事」とした上で、「中日友好の根は民間にあり、中日関係の前途は両国民の手に委ねられている」と指摘しています。

「中日友好の根は民間にあり」

官民の観光代表者が意見交換

冒頭で挨拶した二階幹事長は、「二衣帯水の隣国同士として2000年を超える交流の歴史の中でお互いに学び、積み重ねてきた日中間の人的・文化的交流

二階幹事長は、日中間における双方向交流人口の1500万人達成が視野に入ってきている中で、「交流による経済効果や地方都市への波及効果を地域の隅々まで

日本と中国の間では、昨年11月に開催された「ハイレベル・人的文化交流対話」の第1回会合で「人的・文化交流」の促進を多様な形で推進することが合意されており、李副部长は「今回のフォーラムは、その合意を具現化するもの



日中両国の観光関係者が一堂に会したフォーラム



自民党の二階俊博幹事長



中国文化旅游部の李金早副部长



赤羽一嘉国土交通大臣

日本と中国の間では、昨年11月に開催された「ハイレベル・人的文化交流対話」の第1回会合で「人的・文化交流」の促進を多様な形で推進することが合意されており、李副部长は「今回のフォーラムは、その合意を具現化するもの

として初めて実施されたものだ」と語り、その意義を強調しました。

1980年代に商社の駐在員として北京と南京で3年間を過ごした経験を持つ赤羽一嘉国土交通大臣は、「2015年に3000人規模で訪中した日中

観光文化交流団に参加し、習近平主席をはじめ中国側の皆さんと友好の絆を深めた」と流暢な中国語で挨拶。「中国には日本人旅行者が訪れていない地域も沢山残されており、訪日中国人旅行者の皆さんが知らない日本の地方都市も多く、地域間交流のポテンシャルも大きい」と期待を示しています。

コンテンツ開発と枠組みづくり

第1回日中観光代表者フォー



春秋航空日本の王煒会長



山梨県の長崎幸太郎知事



和歌山県の仁坂吉伸知事

ラムで議長を務めたJATAの田川博己会長は、「『日中は良い時も悪い時も民間交流を絶やさず、関係者が会い続けることが大切』という二階幹事長の発案に李副部長が賛意を示して、具体化が進められてきたと説明しました。

また、同フォーラムで「青少年交流」について発表したJATAの坂巻伸昭副会長は、「若者の体験を積み重ねることが交流の厚みを増すものとなり、今後の日中交流の礎を築くものである」との認識を示し、観光庁とJATAが中国への修学旅行を活性化させるためにワーキンググループを立ち上げたことを紹介。今後設定される政府目標をより早く達成し、次のステージに進むために、(1)コンテンツの開発、(2)枠組

みづくり、の2点をJATAとして提案しています。修学旅行は学習活動の「環」であり、文化や生活、環境など、学習効果の大きいコンテンツが求められるとともに、学校交流の斡旋などのための官民による連携協力も不可欠です。

「姉妹都市2・0構想」を提案

日中間における地域間交流の拡大に向けて、春秋航空日本の王煒会長は、同航空が乗り入れている新潟県と道東で春秋航空グループとして商品開発を進めていることを明らかにしました。同グループでは、*Visit Japan More*をキャッチフレーズに、訪日中国人旅行者のリピーター化に取り組んでおり、新潟県と中部地方の旅行会社や釧路市・根室市・日本航空などと協力して「地域の魅力を掘り起こしていく」方針です。

今回のフォーラム開催地となった山梨県の長崎幸太郎知事は、今年で35周年を迎える四川省との友好都市関係をベースに、「文化交流」と「食の交流」の拡充を図る考えを表明。交流を拡充す

るだけでなく、新たな価値を生み出す「姉妹都市2・0構想」を提案しました。

さらに、和歌山県の仁坂吉伸知事も、山東省との35年におよぶ姉妹県関係が「公害対策」や「高齢者福祉」などの分野での協力関係に広がってきたことを紹介し、日中観光代表者フォーラムの次期開催地として立候補する考えを表明しています。



フォーラムには日中合わせて約300人が参加した

「JATA経営フォーラム2020」の見どころ

分科会D「テレワーク導入・活用ポイント解説セミナー」 経営改革や生産性向上などに有効な一手

分科会Dでは、働き方改革の一つとして注目される「テレワーク」のセミナーが予定されています。講師を務めるパソナの湯田健一郎氏（リンクワークスタイル推進センター／東京テレワーク推進センター事業責任者）にそのポイントを解説していただきました。

企業・社員や社会にもメリット

テレワークは育児や介護などの事情がある社員だけの制度ではなく、全社員が活用でき、業務効率向上やワークライフバランス改善のきっかけ、離職防止にもつながります。テレワークを活用する



パソナの湯田健一郎氏

ことで次のような効果が期待され、企業競争力向上の有効な手段として考えられるようになっていきます。

- 企業のメリット＝経営改革、生産性向上、優秀な人材の確保（採用・離職防止）、事業継続性の確保、グローバル対応
- 社員のメリット＝ライフワークバランス実現、通勤時間削減、就業環境向上、育児・介護中の仕事の継続
- 社会のメリット＝労働力人口減少対策、雇用創出、環境負荷の軽減

競争力向上を実現する契機に

しかし、旅行業においては、テレワークがまだ十分に普及しておらず、「負の先入観」から二の足を踏んでいる企業も多くあります。新しい働き方としてのテレワーク導入と考えると難しいように感じますが、部分導入から始めると

数居は低くなります。すでに使っているソフトやクラウドを上手に利用し、便利な無料のツールを組み合わせることでテレワークが行えます。既存ツールをうまく活用できていない例も実は多くあるのです。導入の不安を取り払い、有益な補助金や支援制度を知り、テレワークを活用して各社の競争力向上を実現するきっかけの場としていただければと思います。

《JATA経営フォーラム2020・開催概要》

- ◎日時 2020年2月21日（金）
- ◎場所 アカデミーヒルズ（六本木ヒルズ・森タワー49階）
- ◎テーマ 既存事業深化とイノベーション／「両利きの経営」を目指して
- ◎プログラム構成
 - 13:00～13:20 開会挨拶、来賓挨拶
 - 13:20～14:20 基調講演「両利きの経営に求められる経営リーダーシップ」＝富山和彦氏（株式会社経営共創基盤「IGPI」代表取締役CEO）
 - 14:20～14:35 休憩（15分）
 - 14:35～16:15 分科会
 - (A)「海外旅行2000万人時代を迎え、次なる時代の旅
 - (B)「デジタルネイティブ時代の新たな旅行会社のカタチ（仮）」
 - (C)「今や成長領域！最新事例から学ぶユニバーサルツーリズム（仮）」
 - (D)「知らぬは損！事業力&収益力と従業員満足度を高める旅行事業者のためのテレワーク導入・活用ポイント解説セミナー」＝講師・湯田健一郎氏
 - ※WEB中継も予定
 - 16:15～16:35 コーヒーブレイク
 - 16:35～17:35 特別講演「令和に憶う旅」＝中西進氏（高志の国文学館館長、元号「令和」の考案者）
 - 17:35～17:40 閉会挨拶

みちのく潮風トレイルを歩く

JATAは昨年10月、宮城県
の気仙沼市と南三陸町で「み
ちのく潮風トレイル」のルート
を中心に、東北復興支援活動
「JATAの道プロジェクト」を
実施しました。今年度で6回目
を数える同プロジェクトには総
勢100人近くが参加し、観光
交流の活発化を通じた地域経済
の振興を図るための実地踏査を
行っています。



今回の実地踏査に参加した皆さん

東北観光の活性化めざして 総勢100人が気仙沼市と南三陸町で研修

復興のシンボルなどを視察

第6回JATAの道プロジェクト「みちのく潮風トレイル」実地
研修には、JATA会員企業の
社員や関係団体、地元自治体、地
元観光関係者や環境省職員など
95人が参加しました。

10月3日と4日に実施された
研修では、三陸復興国立公園に
位置する気仙沼市の景勝地「巨
釜半造」や大理石海岸、御崎のト
レイウォーキング、宮城県が復興
のシンボルとして整備を進め
て昨年4月に開通した気仙沼大
島大橋や昨年3月にオープンし
た東日本大震災遺構「伝承館」の
視察などを実施。

南三陸町では、南三陸さんさん
商店街を訪れ、東日本大震災で
壊滅的な被害を受けた志津川地
区の事業者が集まり、2012
年に仮設商店街としてスタート
し、賑わい再生の拠点となっている

取り組みを視察しました。

旅行需要拡大し地域を盛り上げ

気仙沼市の留守洋平副市長は
10月3日に開催された交流会で、
三陸道の延伸などインフラ整備に
伴って観光客が増加していること
に言及し、「豊富な海の資源も有
する気仙沼では、自然を体験でき
る『みちのく潮風トレイル』を活
用した周遊観光の振興が重要性
を増している」と指摘。

JATA国内旅行推進委員会
の委員長も務める坂巻伸昭副会
長は、「今回の視察で実地踏査し
たトレイルコースや周辺観光素材
などの情報を積極的に発信して

旅行需要の拡大を図り、地元と二
体となって地域を盛り上げていき
たい」と意欲を示しました。

環境省国立公園課国立公園
利用推進室の中島尚子室長も、
「『みちのく潮風トレイル』を活
用して周辺地域に旅行者を送り
込んでいただくことは非常に重要
であり、『JATAの道プロジェク
ト』を通じて東北観光の活性化
を図ってほしい」と呼びかけていま
す。

主体的な実地踏査により商品化

JATAは2021年3月ま
での7年間にわたり、会員会社
が主体的に実地踏査を行って商
品化につなげる「JATAの道プ
ロジェクト」を実施してきており、
2020年度で最終年度を迎え
ます。



御崎海岸遊歩道でのウォーキング



昨年4月に開通した「気仙沼大島大橋」



将来にわたり震災の記憶を伝える「伝承館」

島根県松江市でインバウンド商談会 山陰地域への訪日外客誘致を促進

JATAは12月11日、島根県松江市で「JATA山陰インバウンド商談会」を開催しました。国土交通省中国運輸局、山陰インバウンド機構との共催により、同市の「くにびきメッセ・島根県立産業交流会館」で開催された商談会には、島根・鳥取両県の自治体や観光協会、観光事業者とJATA会員など125人が参加しました。

JATA訪日旅行推進委員会需
要拡大部会の香取早太副座長、
島根県の藤原孝之副知事の挨拶
に続いて、同部会の喜田康之座長
が「拡大するインバウンド需要を
山陰でいかに取り組むか」をテー
マに講演を行いました。

第2部で自治体・観光協会な
ど44団体がPRを行った後、第3
部では、JATA会員企業とセ
ラーによる248商談が実施さ
れました。

今回で10回目を数えた「JATAインバウンド商談会」は、訪日外国人旅行者の増加に伴う大都市圏やゴールデンルートへの二極集中の解決を図り、地方誘客を促進すると同時に、JATA会員各社による各地での最新情報収集とネットワークづくりを目指すものです。

3部構成で実施されたプログラムの第1部では、中国運輸局観光部長の九鬼令和氏と山陰インバウンド機構の福井善朗代表理事、

1月7日 新春交賀会
11月20日～21日 国内旅行委員会

12月5日 LADY JATA
委員会

12月11日 幹事会
12月13日 海外旅行委員会
12月15日～16日 インバウンド委員会

12月20日 国内旅行委員会
1月9日 千葉県地区委員会
賀詞交歓会

1月7日 福井地区委員会
賀詞交歓会
1月8日 富山地区委員会
賀詞交歓会

1月9日 愛知岐阜三重3地区
委員会合同
賀詞交歓会
1月9日 静岡地区委員会
賀詞交歓会

1月15日 総務消費相談
合同委員会
1月24日 空港委員会

12月5日 国内・海外・インバウンド
合同委員会
12月10日～11日 総務委員会

12月13日～14日 幹事会
12月24日 クルーズ販売セミナー
1月7日 幹事会・関西支部
年賀会

〈中四国支部〉

12月25日 学生向け旅行業界
研究セミナー

〈九州支部〉

11月21日 旅博2020委員会
11月24日～25日 本部連携・対馬視察と
現地意見交換会

11月29日 実務委員会
12月10日 消費者相談委員会
12月17日 幹事会
12月18日 海外旅行委員会
12月20日 国内旅行委員会
1月7日 総務委員会
1月8日 新年賀詞交換会
1月8日 総務委員会
1月8日 実務委員会
1月8日 国内旅行委員会
1月8日 海外旅行委員会
1月8日 訪日旅行委員会

11月25日 沖繩観光危機管理
セミナー
12月18日 幹事会・忘年会
12月19日 ダムツアーリズム体験会
1月6日 沖繩観光新春の集い

12月11日 幹事会
12月11日 海外旅行委員会
12月21日 アシアナ航空ソウル
現地視察団

12月11日 幹事会
12月11日 海外旅行委員会
12月21日 アシアナ航空ソウル
現地視察団

12月11日 幹事会
12月11日 海外旅行委員会
12月21日 アシアナ航空ソウル
現地視察団

12月11日 幹事会
12月11日 海外旅行委員会
12月21日 アシアナ航空ソウル
現地視察団

「コナヒロゆうらんバス」運行 6社共同による画期的取り組み

北中南米部会ハワイ・サブ部会では登録団体の旅行会社6社がハワイ州観光局の協賛の下、2020年4月1日からハワイ島観光バス「コナヒロゆうらんバス」の運行を開始します。これはJTB、近畿日本ツーリスト各社、ジャルパック、日本旅行、ANAセールズ、東武トップツアーズの6社が共同出資して開発した商品で、



ゆうらんバスのロゴ



ハワイ・サブ部会長の鈴木卓氏(左)と北中南米部会会長の遠藤修一氏(右)

日本人観光客が拠点とするコナを発着地とし、ヒロの街やレインボー滝といった見どころ8カ所を巡ります。「このバスの運行を通して、ハワイ島の需要喚起につなげていきたい」と北中南米部会部会長の遠藤修一氏。初年度は週3便を運行し、利用者2000人を目指します。

OTAにはできない市場開発

このバスの運行についてハワイ・サブ部会長の鈴木卓氏は、「旅行会社共同の取り組みとしては、過去に9・11のリカバリー対策として、期間限定でシャトルバスの運行をしたことはあったが、6社が共にリスクを背負い、商品開発をした点で画期的」と語り、遠藤氏も「市場開発はOTAにはできない旅行会社ならではの取り組み。これを成功させ、離島の需要喚起と参画会社増加にもつなげていきたい」と力強く訴えました。

JOTC・航空会社インタビュー 第13回

ロシアがより身近に 羽田／ウラジオストック線が就航

S7航空はこれまで「シベリア航空」の名称で知られてきた航空会社で、2005年からブランド名をS7航空へと変更しました。2020年夏に運航を開始する羽田／ウラジオストック線を含め、ネットワーク拡大を図るS7についてお話を伺いました。

——S7の特徴を教えてください。

ホロワ モスクワ(ドモジエドヴォ)、ノボシビルスク(トルマチェヴォ)のハブ空港を中心に、ロシア国内のほか、CIS諸国やヨーロッパ、近東、東南アジア、アジア太平洋地域へ定期便を運航しています。日本線にはエアバスA320シリーズを投入しており、客席はビジネスとエコノミーの2クラス制です。

——貴社の最新情報を教えてください。

ホロワ 2020年の夏期から羽田／ウラジオストック線を開設し、都心の羽田から、「最も近いヨーロッパ」へ足を運べるようになります。現在ウラジオストック空港を極東のハブとすべく新規路線を相次ぎ開設しており、既存の成田、羽田とも利便性の一層の向上を図っていきます。また関空／ウラジオストック線は2019年から初めて通年運航となりました。引き続き多くの関西地域の方々の利用をお待ちしています。



S7航空 東京支店

営業マネージャー マリア・ホロワ氏(写真左)とアジア太平洋地域営業マネージャーのタチヤナ・シェヴァリエ氏

——日本の旅行会社へ伝えたいことは。

ホロワ 現在日本からはウラジオストック、ハバロフスク、ノボシビルスクへ定期便を運航しています。イルクーツクやヤクーツク、サハリン、カムチャツカへもウラジオストック経由でスムーズにご旅行いただけます。またノボシビルスクは当社の2大ハブの一つで、中央アジアやモスクワ方面へ便利にアクセスが可能です。

ロシアにはまだ知られていない魅力が溢れており、それらをぜひ体感いただこうと、旅行会社向けのファミトリップを年に一度行っています。ロシアへの旅行商品のご相談やご要望などがありましたら、お気軽にお声掛けください。

問い合わせ:0476-34-6058

苦情事例に学ぶ⑦9

アドオン? そんなルールは聞いていない!~

監修：弁護士 三浦雅生



するつもりだったのですが、東京での仕事が終わらないため、自宅に戻らずそのまま羽田空港で家族と合流すればよいと考え、小松/羽田便は必要なくなったと旅行会社に連絡したら、自分だけ取消料を旅行代金の半額も払わなければならないとのこと。羽田以降は利用すると言っているのに納得できません。

解決に向けての指針

〈国内線区間の契約形態は?〉

一般消費者にとっては海外ツアーを申し込む時、どうしても旅行先の海外にばかり目が向いてしまい、それに付随する国内線区間は「おまけ」のような感覚になってしまいがちのようです。

しかしこの部分が募集型企画旅行契約なのか手配旅行契約なのかにより取消料には大きな違いが生じます。

国際線と同時に発券することで得られる限定的な国内線特別追加代金を使用して手配がなされる場合は、国際線を使うことが条件ですから、「利用区間の手配が完了した時点で1つの募集型企画旅行契約」として扱う必要がありません。「扱う」とは、国内線区間も募集型企画旅行契約の一部として、旅行取引条件説明書面及び契約書面でも、出発地及び帰着地は「小松空港」としてお客様に改めて説明する必要があるという意味です。しか

し正規引運賃等を使用し旅行会社が手配旅行として契約していた相談事例もあり、また最近では旅行者がマイレージ利用やLCCを含む格安航空券を自分で手配している場合もあるため、相談に応ずるには、まず契約内容を確認する必要があります。

今回の事例は、パンフレットに上記波線部分の説明が記載されていて、確定書面も小松発着であったため、この契約は小松発着の募集型企画旅行契約であることが判りました。ならば、最初の国内線区間に搭乗しないと全区间が無効になるため、新たに東京発着で契約を締結しなおす必要があります。既定の取消料が必要であることを説明しました。しかしご理解いただくのにかなりの時間を要しました。

国内線特別追加代金を使用する場合は、条件が複雑なため契約時にお客様にわかりやすい説明を行うことはもちろんですが、企画実施会社にとっても契約形態の違いにより旅程管理責任、特別補償責任、さらに催行の可否判断にまで関わってくるテーマです。昨今

多い自然災害による欠航等の緊急時に慌てないためにも再度旅行業約款で考え方を整理しておく必要があるかもしれません。(高林)



最近各地域から国際線が運航され海外旅行もひと昔前に比べるとずいぶん身軽に行けるようになりましたが、まだまだ首都圏等主要空港から出発するツアーを利用するお客様は多くいらっしゃいます。今回は出発間際のお客様からの相談を、ご紹介いたします。

申し出内容は以下の通りです

あさってから羽田発のオーストラリアツアーを申し込んでいました。家族と小松から出発

「デジテキ」方法による 書面交付

法務・コンプライアンス室

(監修 弁護士 三浦雅生)

今回はウェブ取引における取引条件説明書面の交付について解説いたします。

旅行者は旅行者と企画旅行や手配旅行等の契約を締結する際には、取引の条件を説明した上で書面を交付しなければなりません。この書面を「取引条件説明書面」といいます。取引条件説明書面の記載内容に従った契約がなされたときは「契約書面」の交付がなされたものとして取扱われますのでとても重要な書面です。しかし、ウェブ取引の場合は対面販売ではないので「紙の書面」で交付することが出来ません。それではどのように「交付」すれば良いのでしょうか。

電磁的方法は4つ

契約規則第6条では書面の交付に代えることができる次の4つの「電磁的方法」を定めています。

- ① 旅行者に電子メールで送る
- ② 旅行者にダウンロードしてもらう

③ 旅行者のサイトに設けた顧客専用ページ内で閲覧してもらう

④ CD-ROM等の記録媒体に記録して交付する

電磁的方法と聞くと何やら科学的な装置を想像しますが、①②③は早い話がインターネットを利用する方法です。④も交付するの「紙」ではないというだけです。

なお、これらの電磁的方法を用いる場合は、電磁的方法で交付することについてあらかじめ旅行者から承諾を得なければなりません。

また、ウェブ上で取引を続ける場合は②③の方法を用いることとなりますが、ウェブ取引では口頭で取引条件の「説明」をすることができません(やろうと思えばアニメーションや動画で説明することもできるでしょうが)。ここで、旅行者がアイコンをクリックする等の方法で取引内容を了承したことを確認できる場合に限り、説明が行われたものとして取引を進めることとなります。

旅行者が記録したことの確認を

次に、②の場合は、旅行者は旅行者が取引条件説明書面をダウンロードをして「記録した」ことを確認しなければなりません(約款でそのように約束しています)。当該書面の内容の「同意」を取得するだけ、あるいは「閲覧」を確認するだけのサイトがあるようですが、確認するべきは「旅行者が記録したこと」です。《□ 取引条件説明書面を保存又は印刷しました》というチェックボックスを作つて旅行者にチェックを入れてもらうのが実務では良いでしょう。

また、③の場合には、旅行者が顧客専用ページ(いわゆる「マイページ」)内に取引条件説明書面を「記録」するので、後は旅行者が当該記載事項を「閲覧」したことを確認すれば十分です。ただし、マイページに記録された事項は旅行終了後から2年間は消去・変更できませんので注意して下さい。

このようにして、ウェブサイトで旅行者が旅行者に対して「記録したことを確認する」「閲覧したことを確認する」行為は、対面販売や書面郵送時の「紙の取引条件説明書面を交付する」行為に代わるようになります。重要なポイントですのでリマインドさせて頂いた次第です。

(中島)

事務局便り

11月の出入国者数(速報値)

出国日本人数は1.9%減の164万2300人

日本政府観光局(JNTO)が12月18日に発表した速報値によると、11月の出国日本人数は前年同月比1.9%減の164万2300人を記録、11月までの累計では、前年同期比6.0%増の1836万8300人となりました。12月が前年並みにとどまった場合、2019年の出国日本人数は2000万人に僅かに及ばないこととなりますが、前年同月比で0.2%以上の伸び率を維持すると、日本人海外旅行者数が史上初めて2000万人を突破する見通しです。

一方、今年11月における訪日外客数は前年同月比0.4%減の244万1300人で、今年10月の同5.5%減からマイナス幅は圧縮されたものの、2カ月連続で減少を記録しています。11月までの累計では、前年同期比2.8%増の2935万5700人に達しており、通年で3000万人を大きく上回ることが確実となりました。

日本政府観光局(JNTO) 平成31年12月18日 (単位:人)

月	訪日外客数			出国日本人数		
	平成30年	平成31年	伸率(%)	平成30年	平成31年	伸率(%)
1 Jan.	2,501,409	2,689,339	7.5	1,423,727	1,452,157	2.0
2 Feb.	2,509,297	2,604,322	3.8	1,390,518	1,534,792	10.4
3 Mar.	2,607,956	2,760,136	5.8	1,807,063	1,929,915	6.8
4 Apr.	2,900,718	2,926,685	0.9	1,356,679	1,666,546	22.8
5 May	2,675,052	2,773,091	3.7	1,383,847	1,437,929	3.9
6 Jun.	2,704,631	2,880,041	6.5	1,421,649	1,520,991	7.0
7 Jul.	2,832,040	2,991,189	5.6	1,557,980	1,659,166	6.5
8 Aug.	2,578,021	2,520,100	-2.2	2,033,435	2,109,568	3.7
9 Sep.	2,159,595	2,272,900	5.2	1,630,088	1,751,477	7.4
10 Oct.	2,640,610	*2,496,600	*-5.5	1,646,230	1,663,474	1.0
11 Nov.	2,450,751	*2,441,300	*-0.4	1,673,465	*1,642,300	*-1.9
1~11 Jan.-Nov.	28,560,080	*29,355,700	*2.8	17,324,681	*18,368,300	*6.0

◆注1: 出典:日本政府観光局(JNTO)

◆注2: 平成30年(2018年)は確定値、平成31年(2019年)1~11月は暫定値、*部分は推計値。

◆注3: 訪日外客数及び*印の出国日本人数は法務省資料を基にJNTOが算出し、それ以外の出国日本人数は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客数は、国籍に基づき「法務省集計」による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸者等を加えた外国人旅行者の数である。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。なお、上記の訪日外客数には乗員上陸数は含まれない。

●JATA業務予定表1月10日~2月28日

※予定表は変わることがあります。

本部・支部の委員会(予定)

1月15日	幹事会	沖縄支部
1月15日	総務消費相談合同委員会	中部支部
1月16日	消費者相談委員会	関西支部
1月17日	幹事会	中四国支部
1月23日	研修・試験委員会	本部
1月24日	空港委員会	中部支部
1月30日	国内旅行推進委員会(in札幌)	本部
1月31日	弁済業務委員会	本部
1月31日	訪日旅行推進委員会(in札幌)	本部
2月4日	社会貢献委員会	本部
2月6日	消費者相談委員会	九州支部
2月12日	海外旅行委員会	中部支部
2月12日	業務改善委員会	本部
2月13日	国内訪日・地域振興委員会	中部支部
2月18日	研修委員会	中部支部
2月18日	訪日旅行委員会	九州支部
2月19日	支部会	沖縄支部
2月20日	消費者相談委員会	関西支部
2月26日	幹事会	中部支部

●JATA主催・共催の研修・セミナー等の活動

※セミナーの詳細は、JATAホームページの「JATAが主催・共催するセミナー・研修1月」、「JOTCプランナーのためのセミナー」よりご参照ください。なお、JATA正・協力会員限定セミナー、又は申込受付を終了したものもありますので、ご了承ください。

1月10日	石川地区委員会賀詞交歓会	中部支部
1月11日~14日	JATAベトナム研修団	本部
1月14日~24日	総合・国内旅程管理研修(※HP参照)	本部
1月15日	JATA/ANTA合同新年会	沖縄支部
1月14日	埼玉県地区委員会賀詞交歓会	関東支部
1月14日	京都・滋賀地区新春年賀交歓会	関西支部
1月15日	山口地区委員会賀詞交歓会	中四国支部
1月17日	賀詞交歓会	中四国支部
1月17日	広島空旅!2020 BtoB ワークショップ商談会	中四国支部
1月18日~19日	広島空旅!2020	中四国支部
1月21日	初めての方のためのユニバーサルツーリズムセミナー	本部
1月22日	「労働者派遣法・改正の概要セミナー」(大阪)	本部
1月23日	「労働者派遣法・改正の概要セミナー」(東京)	本部
1月24日	愛媛地区委員会賀詞交歓会	中四国支部
1月28日	神奈川県地区委員会賀詞交歓会	関東支部
1月31日	ツアー登山連絡会	本部
2月7日	ヨーロッパセミナー B2B 商談会	九州支部
2月8日	消費者向ヨーロッパ旅行説明会	九州支部
2月8日~9日	旅フェスタ2020	九州支部
2月21日	経営フォーラム2020	本部

ツーリズムEXPOジャパン2020

沖縄リゾート展・TEJ東京商談会

早期割引申込受付中! 2月29日(土)まで

〈ツーリズムEXPOジャパン2020 沖縄リゾート展〉

会期: 2020年10月29日(木)~11月1日(日)4日間

会場: 沖縄コンベンションセンターと周辺施設

〈ツーリズムEXPOジャパン2020 TEJ東京商談会〉

会期: 2020年9月10日(木)~9月12日(土)3日間

会場: 東京ビッグサイト青海展示場ホールA&B

※出展のご案内

https://www.t-expo.jp/_shared/pdf/tej2020_guide-exhibit_ja.pdf



【お詫びと訂正】

「JATA Communication」2019年11月・12月合併号12ページ「要人往来」で、リトアニア観光開発公社ディレクターのダリウス・モルクヴェーナス氏の写真を誤って掲載しました。正しい写真は右の通りです。お詫びして、訂正します。



森林鉄道から日本一のゆずロードへ ～ゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化～(高知県)



JAPAN HERITAGE
日本遺産

ゆず畑が広がる美しい里山の風景に変貌 食や癒しなど質の高いニューツーリズムめざす

高知県東部、魚梁瀬杉の産地として栄えた中芸地域。林業の衰退とともに、農業へと大きく舵を切り、今では日本一のゆずの産地へと変貌を遂げました。かつて材木を運んだ森林鉄道の遺構や里山の生活風景・文化を育んだ物語は、2017年に日本遺産に認定されました。



魚梁瀬森林鉄道「二股橋」。

銘木・魚梁瀬杉を運んだこの森林鉄道は日本初の森林鉄道遺構の重要文化財



ゆずの収穫体験も行われています



坂本龍馬の盟友・中岡慎太郎の生家(北川村)



高知の名物料理「皿鉢料理」にゆずは欠かせません

森林鉄道駆け巡る杉の地から ゆずの里へ

明治時代に敷設された魚梁瀬

森林鉄道は、銘木・魚梁瀬杉の運搬ばかりでなく人々の生活の足としても活躍し、里山の暮らしに欠かせないものでした。しかし1960年代の林業衰退とともに廃線となり、車道がつくられま

す。ゆずの栽培はかつての森林鉄道の軌道沿いで、林業に代わり始められました。
実は中芸のゆず栽培は江戸時代末期に明治維新で活躍した中岡慎太郎が奨励したものでした。林業の後を継ぐ産業として、人々はそのゆずに改めて注目し、山の斜面に段々畑をつくり休田にゆずを植えていきます。かつての軌道沿いには初夏になるとゆずの白い

花が、秋から冬は黄色い実がなる風景が生まれたのです。

受け入れ能力に応じた旅行を模索

日本遺産を構成する地域は奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村。観光面ではFITや小グループベースでの千本山ハイキングや鉄道遺構の鉄道体験乗車などがありますが、「5町村はいずれも山間の小村で、高知市からも車で1時間。温泉はあるが大規模グループ向けではない」と中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会。「この日本遺産の核は、鉄道遺構が象徴する、林業から農業へと変わった町村の歴史と素の風景。土地のキャパシティに応じた食や癒し、健康などをテーマとした質の高いニューツーリズムの可能性を探っていききたい」と話しています。



馬路村魚梁瀬丸山公園では森林鉄道の体験乗車も可能



魚梁瀬杉を育んだ千本山はハイキングで人気



森林鉄道遺構を巡るガイドツアーも実施されています



北極圏の四季や生活にふれられる 海のアルプス・ロフォーテン諸島の素朴な村

レイネはノルウェーの北極圏に位置する、ロフォーテン諸島西端部の小村。四季折々、いつ訪れても人を魅了する景観はノルウェーで最も美しい村と讃えられ、日本旅行業協会(JATA)の「ヨーロッパの美しい村30選」にも名を連ねています。



季節や時間を問わず、フォトジェニックな魅力を湛えるレイネ。映画「アナと雪の女王」の舞台のモデルとも



アルプスの山頂を切り取ったような景観



タラ料理。タラの舌は貝柱のような味わいで、春先だけの珍味



現地言葉で「山猫の足跡」を意味するロフォーテン諸島

通年で楽しめる景観

ロフォーテン諸島は氷雪が削った、アルプスの山頂が海に突き出すような景観が魅力。これを巡る沿岸急行船や、島々をつなぐヨーロッパ道10号線のドライブは、この地域の主要な観光素材です。

レイネはこうした諸島の西端、モスケネス島にある人口130人ほどの漁村。大きく弧を描いた入り江沿いに赤銅色の家々が立ち並び美しい景観は絵になり、近年人気が高まっています。またこの海域一帯は古来より北極海から産卵のために移動してくるタラ漁が盛ん。ハンザ同盟の交易が活発であった中世、タラは干しダラに加工され、ドイツ方面のハンザ都市へと運ばれていったのです。レイネでも春になるとタラを干す光景が見られます。

秋の黄葉、瑞々しい夏の緑、冬は雪景色にオーロラと、いつ訪れても様々な景観が楽しめます。



ロルブーは宿泊施設としても利用されています



春は干しダラがずらりと並びます



天候次第ではオーロラを眺めるチャンスも

ロルブーの宿泊体験も

小村のレイネに規模の大きい高層ホテルなどはないため、「グループの場合、宿泊施設の整ったレクネスやスヴォルヴァーを拠点としてレイネを訪れるのが現実的。いずれもレクネスとは60キロほどの距離なので、変化にとんだ景観を眺めながらのドライブが楽しめる」とフィンコーポレーション取締役、営業本部長の菅原洋明氏。

少人数であれば、ロルブーと呼ばれる漁師小屋を改装した宿泊施設での体験もユニークです。「付属のレストランでは新鮮な地元食材の料理が味わえ、おすすめ。夏は人気で込み合うが、干しダラの春やオーロラの冬もいい。四季折々の魅力を取り入れては」と菅原氏は話します。

訪中・訪日旅行者は 両国国民の心をつなぐ使者

中国文化旅游部の李金早副部長は12月4日と5日の両日、山梨県北杜市で開催された第1回中日観光代表者フォーラムで、中国と日本の二国間における観光交流について「ここ数年、双方向の交流人口は年間平均20%以上の伸びを示しており、2018年には1175万人までに増加している」と指摘。「訪日中国人旅行者と訪日日本人旅行者は何れも、両国の国民の心をつなぐ使者であり、文化を伝える人達であると言える」と語って、双方向交流の重要性を強調しました。

李副部長は「文化や観光の交流が政治関係の改善にも貢献してきている」と評価。「地方間交流、青少年交流、文化・スポーツ交流は、双方向の観光交流を支える3つの架け橋だ」と持論を展開しています。

中日友好の未来を築く フォーラムに期待

駐日中国大使館の郭燕公使も「現在、中日関係は非常に良好な状態を維持しており、習近平主席による来春の訪日を実現すれば、12月末に中日韓3カ国首脳会談に出席するため成都を訪れる安倍首相の訪中と合わせ、12年ぶりの中日首脳による相互訪問となる」と説明。昨年の「中日青少年交流推進年」に続いて、今年も「中日文化観光スポーツ交流年」と位置づけられており、郭公使は「中日間の交流が新しい形で生まれるなど、両国の国民による

未曾有の大交流時代を迎えている」という認識を示しています。郭公使は、さらに、「より多くの日本人旅行者に中国を訪れていただき、日本の方々が中国への理解を深め、国民感情の改善に資することを希望する」と語り、「中日友好の未来を築くこのフォーラムに期待している」と呼びかけました。



フォーラム実行委員会の最高顧問を務める自民党の二階俊博幹事長(左)から李副部長に記念品が贈られました

未曾有の大交流時代を迎えている」という認識を示しています。郭公使は、さらに、「より多くの日本人旅行者に中国を訪れていただき、日本の方々が中国への理解を深め、国民感情の改善に資することを希望する」と語り、「中日友好の未来を築くこのフォーラムに期待している」と呼びかけました。



フォーラム開催を記念して行われた関係者による植樹



駐日中国大使館の郭燕公使



中国文化旅游部国際交流合作局の張西龍副巡視員



世界旅游連盟の劉士軍事務局長(左)



第1回中日観光代表者フォーラムに参加した両国の関係者ら

中国駐東京観光代表処

※7〜8ページにフォーラムの詳細レポートが掲載されています

JATA 旅行・観光業界 就職セミナー

旅行・観光業界に関心のある新卒学生に直接アプローチできるチャンスです！
多種多様な旅行・観光業界の仕事の魅力を、しっかりと伝えることができます。

2020年3月16日【月】 13:00~17:00

会場：東京都立産業貿易センター 台東館 7階展示室

●東京都台東区花川戸2-6-5 ●東京メトロ銀座線(地下鉄)浅草駅【7番出口】より徒歩5分



内容 主に観光系学部学科を有する大学等の学生を対象とした
旅行・観光業界就職セミナー

対象 ●観光系学部学科に所属する学生
●旅行・観光業界に興味関心のある学生
2021年3月卒業予定者

企業数 先着30社限定

参加費 100,000円(税別) / 社 ※電源工事費込み

告知方法 ◀大学就職課から学生へのアナウンス
✉「旅行・観光業界 就職.com」登録学生へのメール配信

前回実績

- 開催日：2019年3月20日(水)
- 来場者数：531名
- 出展企業数：27社

お申込みの手続き

- 1 参加希望の企業様は下記のお問合せ先までご連絡ください。
セミナー申込締切：2020年1月10日(金)
期限内であっても申込企業様が30社に達した時点で締切となります。
※2019年12月20日(金)までのお申込み企業様に限り、セミナー開催日前に、予約参加学生全員へ貴社の企業紹介メールを配信するサービスを提供いたします(文案は企業様作成)。
- 2 申込受付後、来場学生に配布するパンフレットを制作します。(1月下旬頃)
参加各社の企業情報や採用情報をパンフレットに掲載しますので、別途お送りする原稿用紙にご記入の上、指定された期限までにご返信ください。最終校正後、ご了承いただいた内容で印刷させていただきます。
- 3 開催1ヶ月前に、開催要項(当日の詳細)をお送りします。
- 4 セミナー当日は、開始30分前までにお越しください。

主催 一般社団法人日本旅行業協会(JATA) / 株式会社ジャタ

2020年1月より掲載開始 申込受付中!!



旅行・観光業界 就職.com

ここがポイント!

ポイント1

旅行・観光業界に特化した企業情報サイトです。

ポイント2

旅行・観光業界に興味がある学生、旅行・観光業界での経験がある社会人が登録しています。

ポイント3

10,000円でご利用可能です。(最長12ヶ月間)

ポイント4

企業情報の写真や文章は、自由に変更できます。

ポイント5

観光系学部の学生や旅行・観光業界に興味のある学生が、毎年1,000名以上利用しています。

ご利用料金

- 基本プラン ¥10,000(税別)
 - ▶機能 ●企業PR欄(掲載記事の写真や文章は自由に変更できます)
 - 企業データ(会社概要や自社サイトURLの掲載ができます)
 - 採用HPへのリンク(専用ページや外部サイトへの移動ができます)
- ▶掲載期間 2020年1月1日~2020年12月31日(最長12ヶ月間)
- オプション[ネットDM] ¥10,000(税別)
旅行・観光業界 就職.com登録者全員に、ネットDMを1回配信(要予約)
- オプション[バナー広告] ¥30,000(税別)
旅行・観光業界 就職.comトップページに、貴社バナー広告を掲載[1ヶ月間]

運営サイトURL: www.mda.jp/job-tourism